

整形外科

a. 診療体制

2021年度は部長2名、副部長4名、専攻医2名の計8名で診療にあたりました。

従来の脊椎・関節の変性疾患、手の外科疾患を中心とした診療に加え、肩、膝、スポーツ外科の症例も増加しています。また、昨年度に引続き外傷外科にも力を入れて取り組みました。

b. 診療実績

手術件数：615件（主な内訳：頸椎37、胸腰椎119、人工股関節置換術43、人工膝関節置換術37、骨折観血的整復術104、末梢神経手術27、手の外科手術51など）

c. 学会・講演・著作その他の研究活動

【学会】

1 青木信明、太田雅人、麻田義之

腰椎側方侵入に際し留意すべき静脈奇形に対する考察

第136回中部日本整形外科災害外科学会春季学会、2021/4/9-10（オンライン）

2 岩井輝修、麻田義之、太田雅人、北折俊之、佐治隆彦、平雄一郎、田中咲良、田村治郎

大腿骨頸部骨折 Pauwels 分類 TypeⅢに対する TresLock の使用報告

Orthopedis KUC Seminar ONLINE 2021/4/16

3 平雄一郎、岩井輝修、麻田義之、船本知里、塚本義博

当院における手指骨・中手骨骨折に対するロッキングプレートシステムを用いた治療成績

第64回日本手外科学会学術集会 2021/4/22-23（長崎）

4 太田雅人、青木伸明、麻田義之

硬膜修復術後急性期および慢性期のMRI評価による偽性髄膜瘤に関する調査と髄液漏回避に有利な硬膜修復法についての検討

第50回日本脊椎脊髄病学会 2021.4.22-24（京都）

5 田中咲良、田村治郎、太田雅人、佐治隆彦、岩井輝修、平雄一郎

非定形大腿骨骨折の特徴を呈した人工股関節置換術後のステム周囲骨折

第137回中部日本整形外科災害外科学会春季学会 2021/10/8-9（オンライン）

6 麻田義之、平雄一郎、岩井輝修、船本知里

手根管症候群初回手術における小指球脂肪弁による正中神経被覆

第48回日本マイクロサージャリー学会学術集会 2021/12/3-4（千葉）

【論文】

(原著論文)

- 1 麻田義之
舟状骨偽関節に対する遊離腸骨移植－改変型十字形骨移植法－.
整形外科 Surgical Technique. 2021 ; 11(2) : 98－104 (査読なし)
- 2 青木信明、太田雅人、麻田義之
腰椎側方侵入に際し留意すべき静脈奇形に対する考察
中部整災誌 2021 年 64 巻 p. 569-570 (査読なし)

(その他)

- 1 平雄一郎
手首の腱鞘炎
読売新聞 医なび 2021. 7. 20 (査読なし)

【研究】

- 1 Surgical navigation system を応用した頸椎手術の臨床評価
(太田雅人)
- 2 骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折に対する椎体再建術の臨床研究
(太田雅人)
- 3 クロスリンクポリエチレンと 26 ミリ径コバルトクロム人工股関節骨頭との組み合わせによるソケット磨耗の経時的臨床的測定評価、ソケットレントゲン所見の経時変化。
(田村治郎)
- 4 高強度チタン合金ダブルテーパーシステム (HS-3 Taper) を用いた人工股関節の開発、中長期臨床成績の分析 (大腿骨皮質へのストレス分散に関する検討)
(田村治郎)
- 5 ハイドロキシアパタイト顆粒 (ボーンセラム) を用いた生体活性骨セメント手技による人工股関節ソケット固定の中期レントゲン所見、および臨床成績の分析
(田村治郎)
- 6 超長期耐用を目指した新しい生体活性骨セメント手技の開発研究 (生体界面におけるハイドロキシアパタイト骨顆粒の分散および適切な顆粒径の分析)
(田村治郎)
- 7 ハイドロキシアパタイト顆粒を用いた大腿骨頭壊死に対する小侵襲の骨頭温存手術の開発、臨床成績の分析
(田村治郎)
- 8 セメント固定による人工股関節再置換におけるロングステム、サポートプレートおよび人工骨、同種骨の併用使用症例の臨床成績の分析
(田村治郎)

- 9 新しい後十字靭帯切除型人工膝関節置換術（BS 5）の従来型（KU4）との比較検討
（田村治郎、佐治隆彦）
- 1 0 後十字靭帯切除型人工膝関節置換術（KU4, BS 5）の後方拘束性人工膝関節
（Posterior stabilizer type）との臨床的比較検討
（田村治郎 佐治隆彦）
- 1 1 人工股関節手術、人工膝関節手術の術後骨折のリスクファクターおよび術後臨床成績の分析
（田村治郎）
- 1 2 絞扼性神経障害における手術前後の電気生理学的検討
（麻田義之、平雄一郎）